

# 当初数量計算書

数 量 総 括 表

工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	摘 要
管路				
管きょ工(管径450mm)		式	1	
管路土工		式	1	
管路掘削	BH0.35	m3	20	
管路埋戻	BH0.35	m3	10	
残土運搬		m <sup>3</sup>	10	
発生土処理	BH0.35	m3	10	
管布設工		式	1	
リブ付硬質塩化ビニル管布設工	φ450	m	17	
リブ付硬質塩化ビニル管	JSWAS K-13、φ450	m	17	
リブ受けローVU差し口変換継ぎ手φ450	特注品	個	1	
リブ止水キャップφ450（受口用）	特注品	個	1	
管基礎工		式	1	
碎石基礎	RC-40 BH0.35	m3	8	
管きょ工(管径200mm)		式	1	
管路土工		式	1	
管路掘削	BH0.35	m3	20	
管路埋戻	BH0.35	m3	10	
残土運搬		m3	10	
発生土処理	BH0.35	m3	10	
管布設工		式	1	
リブ付硬質塩化ビニル管布設工	φ200	m	15	
リブ変換継手	φ200、VU-PRP-I B	個	1	
硬質塩化ビニル管布設工	φ200	m	1	
45°自在曲管	VUφ200	個	1	
90°自在支管	φ250-200	個	1	
管基礎工		式	1	
碎石基礎	RC-40 BH0.35	m3	5	
砂基礎	BH0.35	m3	1	
管路土留工		式	1	
たて込み簡易土留め建込み・引抜き工	掘削深 2.00m以下	m	17	
たて込み簡易土留め賃料		m2	68.0	
たて込み簡易土留め整備費		m2	68.0	

数 量 総 括 表

工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	摘 要
マンホール工		式	1	
FRPM製貯留弁付マンホール築造工		式	1	
FRPM製貯留弁付マンホール	特注品	基	1	
蓋・枠	親子蓋 600×200（铸铁製）T-25	組	1	
調整リング	H=50mm 特注品	個	2	
調整リング	H=10mm 特注品	個	2	
組立マンホール設置工	H=3m以下	箇所	1	
小型マンホール工		式	1	
小型マンホール工（塩化ビニル製）	塩ビ製リブ付小型マンホール、JSWAS K-17	箇所	1	
防護蓋 铸铁製	φ300用、T-25、ロック式、台座付	個	1	
取付管およびます工	マンホールトイレ立上部	式	1	
ます設置工		式	1	
ます設置工	φ300 材工、基礎含、H=1.5m以下	箇所	8	
ます蓋	铸铁製防護蓋	箇所	8	
取付管布設工および支管取付工		式	1	
取付管布設工および支管取付工	管径φ200、取付管長3.0m未満、90°自在支管	箇所	8	
付帯工		式	1	
舗装版撤去工		式	1	
舗装版切断	アスファルト舗装版、深=20cmまで	m	70	
舗装版破碎	アスファルト舗装、厚さ15cmまで	m <sup>2</sup>	32	
殻運搬処理	アスファルト殻、運搬距離 5.7km	m <sup>3</sup>	2	
殻運搬処理	処理費	t	4	
道路復旧工		式	1	
下層路盤	RC-40、t=15cm	m <sup>2</sup>	32	
上層路盤	M-30、t=10cm	m <sup>2</sup>	32	
表層	再生密粒度アスコン(13)、舗装厚 5cm	m <sup>2</sup>	32	
区画線工		式	1	
区画線	白色、溶解式(手動) W=15cm換算 文字・記号・矢印	m	5.0	

数 量 総 括 表

工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数 量	摘 要
埋設型固定用金具		式	1	
埋設型固定用金具		本	28	
コンクリート工	18-8-25BB	m3	0.1	
型枠工	小型構造物	m2	6.7	
碎石基礎	RC-40 t=10cm	m2	2.5	
試掘工		式	1	
試掘工	上水道（ダクトイル鉄管 φ300）	箇所	1	

管 布 設 工 集 計 表

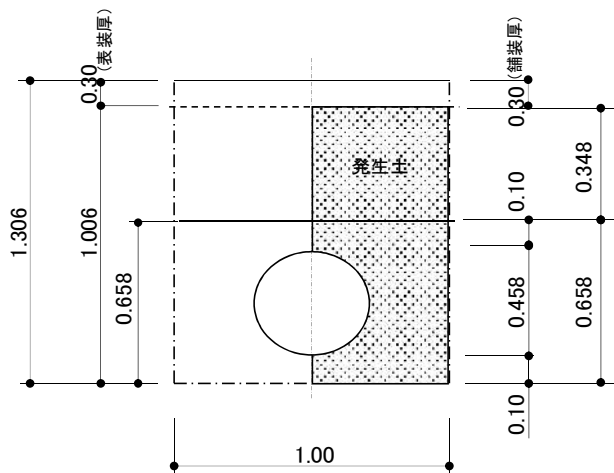
工 種	路 線 延 長	掘削幅	平 均 掘削深	土 工					土 留 工				基 礎 工		布 設 工		管材料										備 考
				掘 削		埋戻し(RC-40)		残土処分	建込簡易土留め				基礎延長	RC-40 再生碎石			PRP φ 200					PRP φ 450					
				覆工部 機械	管路部 機械	覆工部 機械	管路部 機械		H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m			片受直管 L=4.0m	リブ差し口 変換継手			片受直管 L=4.0m	リブ受け口-VU差し口変換継ぎ手 φ 450			止水キャップ φ 450				
									支保工1段	支保工1段	支保工2段	支保工2段															
				m	m	m	m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			m	m	m	m	m	m <sup>3</sup>	m	m	m	個	本	本	
PRP φ 450	17.780	1.00	1.306		17.89		6.19	11.01					17.180	8.47		17.410					5	1			1		
RPP φ 450管布設工 合計	17.780				17.89		6.19	11.01					17.180	8.47		17.410					5本	1			1		
工 種	路 線 延 長	掘削幅	平 均 掘削深	土 工					土 留 工				基 礎 工		布 設 工		管材料										備 考
				掘 削		埋戻し(RC-40)		残土処分	建込簡易土留め		建込簡易土留め		基礎延長	or 砂基礎			PRP φ 200					VU φ 200					
				覆工部 機械	管路部 機械	覆工部 機械	管路部 機械		H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m			片受直管 L=4.0m	リブ受け口-VU差し口変換継ぎ手			片受直管 L=4.0m	VU差し口 変換継手	45度 自在曲管	90度 自在支管					
									支保工1段	支保工1段	支保工2段	支保工2段				φ 200											
				m	m	m	m		m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>			m <sup>3</sup>	m	m	m	m	m	m <sup>3</sup>	m	m	m	個	個	
PRP φ 200 土留	16.085	0.85	1.666		22.11		13.13	7.52	16.085				16.085	碎石基礎 5.02	15.299		15.299	1									
VU φ 200 土留	0.915	0.85	1.680		1.28		0.75	0.45	0.915				0.915	砂基礎 0.29		0.915					0.915	1	1	1			
φ 200管布設工 合計	17.000				23.39		13.88	7.97	17.000				17.000		15.299	0.915	15.299	1	1		1本 1	1	1	1			

管 布 設 工 数 量 計 算 書

土留：素掘施工  
舗装：L交通

PRP φ 450 管布設工

路線延長＝ 17.780 m  
布設延長＝ 17.410 m  
土工延長＝ 17.780 m  
基礎延長＝ 17.180 m  
  
掘削幅＝ 1.00 m  
平均掘削深＝ 1.306 m  
  
舗装厚＝ 0.30 m  
表層厚＝ 0.05 m  
路盤厚＝ 0.25 m



工 種	細 別	1.0m当り数量		施工延長 m	数量		備考
		計 算 式			数量		
○土 工							
掘削土量	管路部 機械・山積0.35	1.00	× 1.006	1.006	17.780	17.89	m <sup>3</sup>
埋戻土量							
	管路部 機械・発生土	1.00	× 0.348	0.348	17.780	6.19	m <sup>3</sup>
	埋戻控除						
残土量	運搬	17.89	－ 6.19 ÷ 0.90			11.01	m <sup>3</sup>
	残土処分	全体数量 17.89 － 6.19 ÷ 0.90				11.01	m <sup>3</sup>
○土留工							
○基礎工	基礎延長					17.180	m
	砕石基礎 RC-40	1.00	× 0.658	管体控除 0.165	0.493	17.180	8.47 m <sup>3</sup>
○布設工	PRP φ 450					17.410	m
○管材料	ゴム輪片受直管 PRP φ 450					5	本
	リブ受けローVU差し口変 換継ぎ手 φ 450					1	個
	リブ止水キャップ φ 450(受口用)					1	個

# 矩形渠及び管渠布設 計算表

土留：素掘施工  
 舗装：L交通

PRP φ450管布設工

測 点	路 線 延 長 L	人 孔 減 長 S1=ℓ	(土工延 長) 管渠延長 L <sub>1</sub> =L-S <sub>1</sub>	地盤高 G	管底高 E	管底深 h=G-E	平 均 管底深 h <sub>1</sub>	L × h <sub>1</sub>	掘削深 H	平 均 掘削深 H <sub>1</sub>	L × H <sub>1</sub>	基 礎 減 長 S <sub>2</sub> =t	基 礎 延 長 L <sub>2</sub> =L-S <sub>2</sub>	VU-リブ変換継手		止 水 キャップ	摘 要
														450-F	300-1050		
	m	m	m	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	個	個	個	
M2				98.22	96.923	1.297			1.401								
M2+1.475	1.475	0.370	(1.475) 1.105	98.22	96.923	1.297	1.297	1.913	1.401	1.401	2.066	0.600	0.875	1			
M2+17.78	16.305		(16.305) 16.305	98.22	97.131	1.089	1.193	19.452	1.193	1.297	21.148		16.305			1	
計	17.780		(17.780) 17.410				21.365÷17.780 1.202	21.365		23.214÷17.780 1.306	23.214	0.600	17.180	1		1	

# 管 布 設 工 数 量 計 算 書

PRP φ 200 管布設工

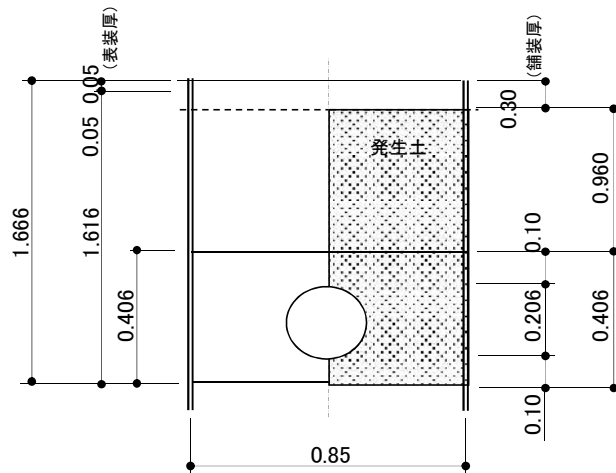
土留：土留  
舗装：L交通

路線延長＝ 16.085 m  
布設延長＝ 15.299 m  
土工延長＝ 16.090 m  
基礎延長＝ 16.085 m

掘削幅＝ 0.85 m  
平均掘削深＝ 1.666 m

舗装厚＝ 0.30 m  
表層厚＝ 0.05 m  
路盤厚＝ 0.25 m

土留長＝ 16.085 m  
支保工＝ 1 段



工 種	細 別	1.0m当り数量		施工延長 m	数量		備考
		計 算 式	数量				
○土 工							
掘削土量							
	管路部 機械・山積0.35	$0.85 \times (1.666 - 0.05)$	1.374	16.090	22.11	m <sup>3</sup>	
		計			22.11	m <sup>3</sup>	
埋戻土量							
	管路部 機械・発生土	$0.85 \times 0.960$	0.816	16.090	13.13	m <sup>3</sup>	
		計			13.13	m <sup>3</sup>	
残土量	残土運搬	$22.11 - 13.13 \div 0.90$			7.52	m <sup>3</sup>	
	残土処分	全体数量 $22.11 - 13.13 \div 0.90$			7.52	m <sup>3</sup>	
○土留工							
土 留 工	建込簡易土留	H=2.0m 支保工1段			16.09	m	
○基礎工							
	基礎延長				16.085	m	
	碎石基礎 RC-40	管体控除 $0.85 \times 0.406 - 0.033$	0.312	16.085	5.02	m <sup>3</sup>	
○布設工	PRP φ 200				15.299	m	
○管材料	片受直管 PRP φ 200	$15.299 \div 4$			4	本	
	リブ受口→VU蓋し口変換継ぎ手φ200				1	個	



矩形渠及び管渠布設 計算表

PRP φ 200管布設工

土留  
L交通

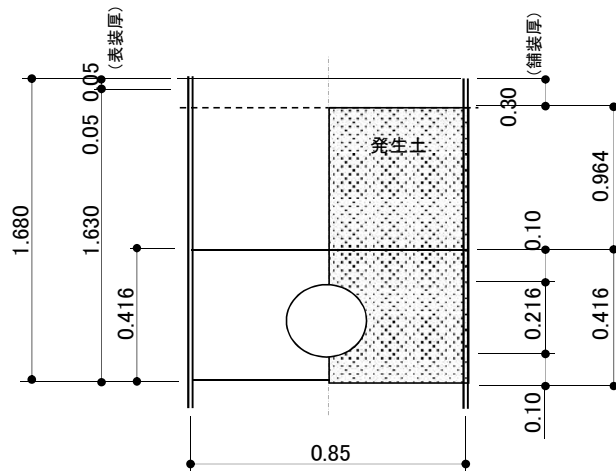
測 点	路 線 延 長 L	人 孔 減 長 S1=0	(土工延長) 管渠延長 L1=L-S1	地盤高 G	管底高 E	管底深 h=G-E	平 均 管底深 h1	L×h1	掘削深 H	平 均 掘削深 H1	L×H1	基 礎 減 長 S2=t	基 礎 延 長 L2=L-S2	土 留 工				リブ受口 ー VU差し口 変換継ぎ 手φ200			摘 要
														建込簡易土留め							
														矢板長							
														L=2.0	L=2.5	L=3.0	L=3.5				
	m	m	m	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m	m	個	個	個			
既設本管+0.915m				93.34	91.766	1.574			1.677												
M1	14.085	0.159	(14.090) 13.926	93.43	91.866	1.564	1.569	22.099	1.667	1.672	23.550		14.085	14.085							
M2	2.000	0.627	(2.000) 1.373	93.39	91.910	1.480	1.522	3.044	1.583	1.625	3.250		2.000	2.000			1				

# 管 布 設 工 数 量 計 算 書

VU φ 200 管布設工

土留：土留  
舗装：L交通

路線延長＝ 0.915 m  
布設延長＝ 0.915 m  
土工延長＝ 0.920 m  
基礎延長＝ 0.915 m  
  
掘削幅＝ 0.85 m  
平均掘削深＝ 1.680 m  
  
舗装厚＝ 0.30 m  
表層厚＝ 0.05 m  
路盤厚＝ 0.25 m  
  
矢板長＝ 0.915 m  
支保工＝ 1 段



工 種	細 別	1.0m当り数量		施工延長 m	数量		備考
		計 算 式			数量		
○土 工							
掘削土量							
	管路部 機械・山積0.35	0.85 × ( 1.680 - 0.05 )		1.386	0.920	1.28	m³
		計				1.28	m³
埋戻土量							
	管路部 機械・発生土	0.85 × 0.964		0.819	0.920	0.75	m³
		計				0.75	m³
残土量	残土運搬	1.28 - 0.75 ÷ 0.90				0.45	m³
	残土処分	全体数量 1.28 - 0.75 ÷ 0.90				0.45	m³
○土留工							
土 留 工	建込簡易土留	H=2.0m 支保工1段				0.92	m
○基礎工	基礎延長					0.915	m
	砂基礎	管体控除 0.85 × 0.416 - 0.037		0.317	0.915	0.29	m³
○布設工	VUφ200					0.915	m
○管材料	片受直管 VUφ200	0.915 ÷ 4				1	本
	リブ-VU変換継ぎ手φ200					1	個
	VU45度自在 曲管					1	個
	VU90度自在 支管					1	個

矩形渠及び管渠布設 計算表

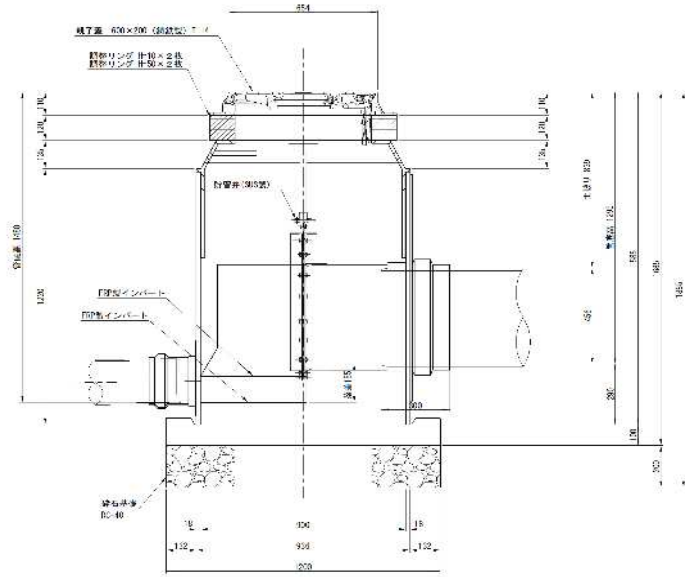
VUφ200管布設工

土留

L交通

測 点	路 線 延 長 L	人 孔 減 長 S1=ℓ	(土工延長) 管渠延長 L <sub>1</sub> =L-S <sub>1</sub>	地盤高 G	管底高 E	管底深 h=G-E	平 均 管底深 h <sub>1</sub>	L×h <sub>1</sub>	掘削深 H	平 均 掘削深 H <sub>1</sub>	L×H <sub>1</sub>	基 礎 減 長 S <sub>2</sub> =t	基 礎 延 長 L <sub>2</sub> =L-S <sub>2</sub>	土 留 工				リブ-V U変換継 ぎ手φ 200	VU 45度 自在曲管	VU 90度 自在支管	摘 要
														建込簡易土留め							
														矢板長							
														L=2.0	L=2.5	L=3.0	L=3.5				
	m	m	m	m	m	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m <sup>2</sup>	m	m	m	m	個	個	個			
既設本管接続				97.79	95.845	1.945			2.048												
既設本管+0.915m	0.915		(0.920) 0.915	97.79	96.582	1.208	1.577	1.443	1.311	1.680	1.537		0.915	0.915				1	1	1	
															</						

## FRPM製貯留弁付人孔



1.0箇所当たり

[illegible]

蓋荷重：T-14

# 小型マンホール（塩ビ製リブ付き）材 料 明 細 書

本管PRP  $\phi$  150

文化会館

[illegible]

曲りの合計 個

φ 150用

本管PRP  $\phi$  200

本會FAR \$ 200																					
M1	1. 497		1		1		1	1. 027							1					1	1
小計	1. 497				1		1	1. 027							1					1	1

曲りの合計 1 個

φ 200用

[illegible]

本数 0.3本

# 立ち上がり管数量

名 称	規 格	計 算 式					単位	数 量
硬質塩化ビニル管布設工								
立上り管	VU200	0.408	+0.435	+0.461	+0.488	+0.514		
		+0.518	+0.568	+0.594			m	3.99
自在支管(取付管用)	φ450×200 90度						個	8
汚水柵用内蓋	塩ビ製 φ200						個	8
汚水柵用防護蓋	鋳鉄製 φ200用 台座付						個	8

# 埋設型固定用金具数量

名 称	規 格	計 算 式				単位	数 量
埋設型固定用金具数		4本/基	×7基			本	28
コンクリート工	18-8-25BB	0.200	×0.040	×0.300	×28本	m3	0.07
型枠工	小型構造物	0.200	×0.300	×4	×28本	m2	6.72
碎石基礎	RC-40 t=10cm	0.300	×0.300	×28本		m2	2.52

付 帶 工 集 計 表

文化會館

[illegible]

# 付 帯 工 数 量 計 算 書

文化会館

管 径	マンホール 間 隔	舗 装 構 成	舗装撤去工・道路復旧工（本管部）						舗装撤去工			舗 装 撤 去 工 ・ 道 路 復 旧 工									摘 要 舗装幅	
			（掘削面積）		（舗装面積）		舗装版切断		表層 As 厚さ	舗装版切断			項目	（ 舗 装 面 積 ）								
			掘削巾 マンホール 間 隔	掘削 面積	舗 装 復旧巾	舗装 面積		延長		項目	切削深 20cm 以下	切削深 以下		L L交通			L L交通					
														全数量	BH0. 10 (取付管)	BH0. 35	全数量	B ≤1. 6 (取付管)	B ≤2. 4 1. 6 < B	B ≤4. 5 2. 4 < B		4. 5 < B
m		m	m2	m	m2	本	m	m		m	m		m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2	m2		
		①/②	③	④	⑤	⑥	⑦															
		掘削巾	①×②	①	①×④		②×⑥	条件														
		□. □□	MH間隔	□□. □	□□. □	□□. □	□. □	□□. □	□. □□		□□. □	□□. □		□□. □	□□. □	□□. □	□□. □	□□. □	□□. □	□□. □		
450	17. 78	L	1. 00																			
			17. 78	17. 8	1. 00	17. 8	2. 0	35. 6	0. 05	本 管	35. 6		本 管	17. 8		17. 8	17. 8			17. 8		4. 00
200	2. 00	L	0. 85																			
			2. 00	1. 7	0. 85	1. 7	2. 0	4. 0	0. 05	本 管	4. 0		本 管	1. 7		1. 7	1. 7			1. 7		4. 00
200	15. 00	L	0. 85																			
			15. 00	12. 8	0. 85	12. 8	2. 0	30. 0	0. 05	本 管	30. 0		本 管	12. 8		12. 8	12. 8			12. 8		4. 00
合計	34. 78										69. 6			32. 3		32. 3	32. 3			32. 3		

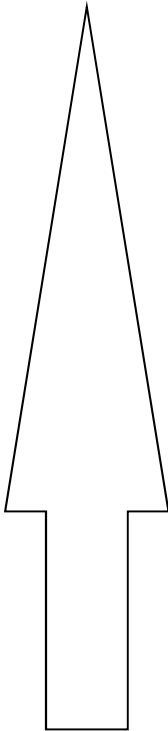


区画線工計算書

文化会館

測点		区 画 線 (m)				摘 要
起点	終点	実線 白 w=15cm	実線 白 w=30cm	破線 白 w=15cm	文字・記号・矢印	
					5.0	
合 計		0.00	0.00	0.00	5.00	

区画線工平面図



区画線工修正計算（施工規模が日当たり標準施工量に満たない場合）

区画線

(m)

名 称	規 格	施 工 区 分	設計数量 (Xi)	作業日当り標準作業量 (Di)	修正作業日当り標準作業量 (D' i)	計上数量	備考
溶融式区画線	白 実線 W=15cm	供用区間		1,000			機械労務費
					—		材料費
	白 実線 W=30cm	供用区間		625			機械労務費
					—		材料費
	白 矢印・記号・文字 W=15cm換算	供用区間	5.0	400	250	250	機械労務費
					—	5.0	材料費
	白 ゼブラ W=45cm	供用区間		450			機械労務費
					—		材料費
	白 実線 W=15cm	供用区間		1,000			機械労務費
					—		材料費
	白 ゼブラ W=45cm	供用区間		450			機械労務費
					—		材料費

判定

$$\sum (Xi/Di) = /1000+/625+5/400+/450+/1000+/450$$
$$= 0.01 < 0.5$$

(作業量が1/2日未満で完了する数量の作業に該当)

修正作業日当り標準作業量

$$\alpha \times \sum (Xi/Di) = 1 \text{ となる } \alpha \text{ は}$$

100.00

$$D' i = \alpha \times Xi$$

$\sum (Xi/Di) = 0.01 < 1/2$  より修正作業日当り標準作業量D' iの1/2の量を実施した場合の金額を計上する  
材料費は作業量分を計上する。

材料使用量計算

区画線

名 称 規 格	設計数量 (m)	使用数量 (1000m当たり) <small>※土木コスト情報参照</small>			計上数量	備考
溶融式区画線 白 実線 W=15cm 供用区間		塗料	570.0	kg	kg	
		ガラスビーズ	25.0	kg	kg	
		プライマー	25.0	kg	kg	
		軽油	44.0	ℓ	ℓ	
溶融式区画線 白 実線 W=30cm 供用区間		塗料	1130.0	kg	kg	
		ガラスビーズ	50.0	kg	kg	
		プライマー	50.0	kg	kg	
		軽油	71.0	ℓ	ℓ	
溶融式区画線 白 記号 W=15 c m換算 供用区間	5.0	塗料	570.0	kg	2.9 kg	
		ガラスビーズ	25.0	kg	0.1 kg	
		プライマー	25.0	kg	0.1 kg	
		軽油	110.0	ℓ	0.6 ℓ	
溶融式区画線  供用区間		塗料	570.0	kg	kg	
		ガラスビーズ	25.0	kg	kg	
		プライマー	25.0	kg	kg	
		軽油	110.0	ℓ	ℓ	
溶融式区画線  供用区間		塗料	570.0	kg	kg	
		ガラスビーズ	25.0	kg	kg	
		プライマー	25.0	kg	kg	
		軽油	44.0	ℓ	ℓ	
溶融式区画線  供用区間		塗料	1700.0	kg	kg	
		ガラスビーズ	75.0	kg	kg	
		プライマー	75.0	kg	kg	
		軽油	98.0	ℓ	ℓ	